TOKI-NO-MORI SYUPPAN SEPTEMBER 2018 (No.2)



## いま、 しあわせですか?



#### 『ときの森』がしていることがよくわかる本です。

TOKI-NO-MORI CREATING HAPPINESS BOOK CORPORATE PROFILE



いくつになっても、 人は『しあわせ』でなければいけません。 赤ちゃんも、若者もそしてお年寄りも。 みんなそれぞれが『しあわせ』でいる事が大切です。

ところが、お年寄りのなかには 様々な理由で『しあわせ』をどこかに置き忘れてしまったり あるいは『しあわせ』を見失った方もいます。

そんな方の 『しあわせ』を取り戻すお手伝いをするのが わたしたちの役割です。

# まだまだ

いくつになっても、誰もが『しあわせ』で居た いものです。ところが高齢になると、病気や 身体的機能の衰えに加え、気力の萎えなど これまで想像したこともなかったつらさを経 験する方がふえてきます。ひとりで歩けない、 食事や身のまわりの事さえ家族や他の人の 助けがないと生活できない。不自由さと、人 としての存在さえ価値がなくなったような苦 しさ。そんな状況では『しあわせ』に暮らすこ とがとても難しいことに思えてきます。 ときの茲では『しあわせ』に暮らすために、今 からでもできることに取組んでいます。まず、 安全に自分で歩くこと。トイレに行けること。 楽しみの持てる暮らしを送ること。ひとりで は難しく思えても、わたしたちがお手伝いし ます。「まだまだこれから」を合い言葉に、最 初の一歩をふみだしましょう。

## 少しつ 『歩く』が元気の スタートラインです。



#### ときの森では

楽しみながら自分で歩くことに取組んでいます。座る、 立ち上がる、そしてまず1歩。身体機能は個人差が大き いため、おひとり一人の今の状態から目標を決め取組 みます。無理なく、注意深く取り組み、少しの進歩でも 「できた」ことが自信になり、積極的に「歩く」ことの継続 につながります。自分で歩けることが、次のステップ「社 会参加」につながり認知症予防、身体機能維持向上が 期待できます。

●楽しみながら歩く⇒宝探し
●安全に歩く⇒歩き方教室
●取り組みの成果
を見える化⇒万歩計の利用
●外出の機会を楽しむ⇒初詣ツアー、バス旅行

# 

#### ときの森では

健康体操を実施しています。目標にあわせて、手足から はじめ身体全体の動きへと向上させていきます。効果 的で安全な体操を取り入れ、関節の可動域を広げたり 筋力の維持向上に役立っています。食事や排泄など日 常動作の中で、できる事がしだいに増え、自立した生活 の維持に自信がもてます。具体的にイベント参加などの 目標を決め、利用者様同士が互いに楽しく励ましあえる 環境も大切にしています。

# 健康体操

## 身体機能の維持と向上そして できる事をふやそう!

# トイレ上手

## 自分の足で トイレに行けることは 自立した生活の第1歩。



#### ときの森では

『リハパン(リハビリパンツ)ゼロ』を目指しています。 トイレまでの移動ができるように、歩く訓練、定時の トイレ誘導、失禁予防体操、お尻を拭くためにはお腹 の筋肉も大切です。このように排泄に必要な機能を角 度をかえて、様々な方向から取り組んでいます。次第に トイレへ行く回数が増え、失禁がどんどん少なくなり ます。リハパンに頼っていた方も、自分で排泄できる事 が自信回復と、意欲的な気持を取り戻し日常生活の 質が向上していきます。



#### ときの森では

認知症予防のひとつとして、脳活性化を目指しています。 生涯学習として「ときの森大学」の開講、楽しみのある 「ときの森倶楽部」「ときの森シアター」を開催しています。 どの活動も強制ではありません。手芸をしたい人、絵 を描きたい人、学習したい人。各自がやりたい事に真 剣に向き合い、活動の中で嬉しい、楽しい、達成感、自 信などの感情を呼び覚まします。個人差はありますが、 笑顔が増えた、会話に参加する、意欲的な行動、表情 豊かになったなど、良循環へ変化しています。

# 脳活

### 毎日をいきいき暮らす秘訣は こころと頭の健康から。

# 社会参加

## いくつになっても 誰かに必要とされながら 輝いて暮らす。



#### ときの森では

自立から次のステップとして、社会参加を目指しています。 おひとりー人の存在価値をもう一度取り戻す事を目的に、 社会の中で輝けるきっかけづくりに取組んでいます。 「もりのキッチン」で昼食を作ったり配膳する、手作りの品 を誰かにプレゼントする、得意な庭仕事、得意な歌、誰かに 声かけをしてコミュニケーションをとる。些細な事でも、 何かをしてもらう側から、誰かに何かをしてあげる側へ シフトします。デイサービス内の小さな社会から、地域社会へ。 それぞれが必要とされ、人として輝く場所を獲得します。

# 誕生日会

## ー年に一度 誰にも訪れる特別な日。



#### ときの森では

お1人ひとりの誕生日会を開催しています。一年に一度 の特別な日をお祝することはもちろん、この一年間取組 んで来た事の成果と、次の一年何を目標に取組んでいく かを発表します。日々の中で、その成果は気づきにくいけ れど、1年を振返るとがんばった成果の大きさに驚くば かりです。ご家族の心強い応援、デイサービスで共に過ご すみなさんとの支え合いや交流。ときの森のイベントに 協力してくださる方々。たくさんの方々とのつながりに感 謝しながら、ますますの健康と長寿をお祝いします。





今日も元気に健康体操!



お茶や珈琲もセルフサービスで楽しみます



ギャラリーときの森

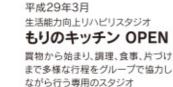


「もりのキッチン」と料理クラブの皆さん

会社概要	
会社名	三宅株式会社
所在地	奈良県御所市84番地
事業内容	通所介護事業 介護予防通所介護事業 繊維事業
創業	昭和41年月
設立	平成17年2月

幸せづくりの生涯コンシェルジュ

- 代表 代表取締役 三宅 茂
- 資本金 1000万円



#### 平成29年3月 エクセレントワーク&アーティスト ギャラリーときの森 OPEN 利用者様の取り組んだ本格的な書や 絵画、手工芸などを広く一般の方に

も観覧していただけるスペース







#### 利用者様の『しあわせづくり』のために

ときの森王国 代表取締役社長 三宅 茂

平成17年2月の開所の際に私が固く決意したのは、利用者様のための デイサービスであることはもちろん、「自分から行きたくなるようなデイサービス」 であることです。しかし、これまで取組んで来た中で感じるのは、いかに楽 しく効果のあがる取り組みを行っていても、利用者様が地域社会に参加 し、必要とされる人材として「自立」しなければデイサービスの目的は達成さ れないのではないでしょうか。今、ときの森は「自立」への新しい取り組みを 行っています。利用者様の心身の能力を維持向上しながら、生活の質 の向上、そして社会参加への環境整備。これからもさらに利用者様の 「しあわせづくり」のために多面的な取り組みを続けていきます。







いくつになっても『しあわせ』でいられるために必要なことは何でしょうか。健康であること、生きがい、 意欲的であること。人によって大切なものが違うように、しあわせの条件も様々です。でも、何より大切な のは誰かに必要とされること。『おばあちゃんが居てくれるから』、『おじいちゃんが居てくれるから』。ま た逆に、その言葉をかけてくれる誰かのために頑張れるおじいちゃん、おばあちゃんなのです。私たち 『ときの容』は、少しでも楽しく、明るく、その頑張りを応援し、生涯の『しあわせ』づくりをお手伝いします。